

富士駅北口第一地区 再開発ニュース



第 14 号 (2021-01)

発行：富士駅北口第一地区市街地再開発準備組合

ニュースに関する連絡先：富士市市街地整備課 (0545-55-2797)

新春の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本準備組合の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2020年12月18日(金)に当準備組合の第9回検討会を開催し、以下の議題を取り上げました。

- (1) 民間事業者の参画意向調査結果
- (2) 道路形状・敷地形状について
- (3) 建物プランについて



検討会の開催の様子

★民間事業者の参画意向調査結果について

コロナ禍による当地区の再開発への参画可能性の影響や、計画内容に対する意見を把握するため、平成29年度のヒアリング調査時に当地区への参画意向を示していた企業（ディベロッパー・ゼネコン）とホテル運営業者に対し、ヒアリングを行いました。

ヒアリング結果は以下の表をご覧ください。今後は来年度末の都市計画決定に向けて、今年度中にヒアリング結果を踏まえた都市計画決定用プランの作成を行います。

項目	結果
参画可能性について	<ul style="list-style-type: none">○ディベロッパー、ゼネコンともに新型コロナウイルスの影響はあまり見られず、<u>当事業への参画に興味を示す企業が複数いる状況です。</u>○そのため、参画意欲を持ち続けていただけるよう、参画条件の把握、事業のアピールなどを引き続き行います。○ホテルについては、新型コロナの影響により所有する立場・運営する立場ともに厳しい姿勢を示しています。
建物計画について	<ul style="list-style-type: none">○住宅戸数150戸への可能性を示唆する企業もあることから、事業性を高めるため、<u>今年度末を目標に住宅戸数の上限を150戸として検討を行います。</u>○新型コロナの影響でホテルが厳しい状況であるため、ホテルに代わる用途として、住宅戸数の増加だけでなく、その他用途の導入の可能性も検討し、<u>今年度末を目標に</u>ホテルの導入の可否について判断を行います。

★新しい道路形状・敷地形状、建物プランについて

○道路形状・敷地形状について

昨年度から課題となっていた駐車場位置と道路形状の変更により、全体の建物配置を再検討しています。北敷地に駐車場を配置し、駐車場のない南敷地において住宅・商業・公益施設を配置したゆとりあるプランとなるような敷地形状としています。また、再開発を目標スケジュールのとおりに進めるため、JR協議に時間を要する可能性がある交通広場を再開発事業区域から外し、市が同時期に整備を行うことを検討しております。現在検討中の道路形状・敷地形状（案）は裏面をご覧ください。

○建物プランについて

民間事業者のヒアリング結果を踏まえ、新しい道路形状・敷地形状において都市計画決定用プランを検討していきます。

現在、検討中の道路形状・敷地形状（案）



★次回の予定

○臨時総会 開催準備ができ次第、ご案内します。(2月を予定)